

決済動向

— 平成8年6月 —

(平成8年8月12日)

1. 日本銀行における決済関連計数

6月の日銀当座預金受払（受払合計、1営業日平均）は、件数ベースでは3.1万件（前年比 Δ 1.4%）、金額ベースでは314.3兆円（同 Δ 1.3%）となった。金額の内訳をみると、当座預金振替等は292.8兆円（前年比 Δ 1.6%）、民間の集中決済制度に係る資金決済は14.4兆円（同+2.9%）となった。

6月の国債の決済件数・金額をみると、登録国債の移転登録（片道ベース、月中合計）は、件数ベースで6.3万件（前年比+16.7%）、金額ベースで159.8兆円（同+0.5%）となった。また、日本銀行における振込国債の口座振替（片道ベース、月中合計）は、件数ベースで3.8万件（前年比 Δ 14.6%）、金額ベースで206.9兆円（同 Δ 18.4%）となった。

6月の国庫金取扱高（受払合計、1営業日平均）は、件数ベースで148.8万件（前年比+10.6%）、金額ベースで7.2兆円（同+11.4%）となった。

6月の日本銀行における銀行券受払高（月中合計）は受入高6.1兆円（前年比 Δ 7.8%）、支払高8.9兆円（同 Δ 5.6%）となった。

2. 民間決済システム関連計数

民間決済システムにおける取扱金額・件数をみると、6月の手形交換高（東京手形交換所、片道ベース、1営業日平均）は、枚数ベースで

は37.2万枚（前年比 Δ 9.1%）、金額ベースでは5.4兆円（同+1.5%）となった。

6月の全銀システム取扱高（片道ベース、1営業日平均）は、件数ベースでは418.8万件（前年比+9.3%）、金額ベースでは8.3兆円（同+4.1%）となった。

6月の外為円決済交換高（片道ベース、1営業日平均）は、件数ベースでは4.1万件（前年比+28.3%）、金額ベースでは35.5兆円（同+30.0%）となった。

3. その他

6月の東京金融先物市場の取引数量（円短期金利先物、片道ベース、1営業日平均）は13.8万契約（前年比 Δ 22.2%）、月末の建玉数量は140.0万契約（同+12.6%）となった。

5月、6月のSWIFT総送信件数（本邦分、月中合計）はそれぞれ233.6万件（前年比+15.1%）、226.2万件（同+7.6%）となった。

(信用機構局)